

相談申請書

				年 月 日	
相談者	フリガナ氏名				性別 男 ・ 女
	生年月日		年 月 日		
	住所		〒		
			電話 () -		
	出身学校	学 校 名			
	担当教員名				
	卒 業 等		年 月 日 卒業(修了) ・ 卒業(修了)見込		
保護者等	フリガナ氏名				電話
志望学部		学部		志望学科 ・ コース	
入試種別					
希望試験会場		姫路地区 ・ 阪神地区 ・ 東京地区 ※理学部一般選抜のみ記入			
障害等の種類と程度					
受験上配慮を希望する事項					

※本申請書の内容は、関係する教職員が支援目的のために共有し、原則として第三者に開示しません。

※本申請書の内容は、障害等のある学生のための相談・支援窓口の関係者に共有する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本申請は、受験上の配慮について検討するためのものであり、入学者選抜における合否判定には一切影響しません。

【障害等の種類と対象となる者の例・配慮事項の例】

※障害等の種類や程度にかかわらず、必要な配慮事項を相談できます。

※配慮事項は、申請内容等を踏まえ、キャンパスごとに個別に決定します。例に記載の内容が必ずしも実施されるとは限りません。

障害等の種類と対象となる者の例		配慮事項の例
視覚障害	・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	・試験時間の延長 ・拡大鏡等の持参使用 ・窓側の明るい座席を指定 ・照明器具の持参使用又は試験場側での準備 ・拡大文字冊子・解答用紙の配布
聴覚障害	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に指定 ・補聴器又は人工内耳の装用 ・補聴援助システムの持参使用
肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者または困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	・試験時間の延長 ・試験室入口までの付添者の同伴 ・介助者の配置 ・1 階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 ・トイレに近い試験室での受験 ・車椅子、杖、特製机・椅子の持参使用又は試験場側での準備 ・試験場への乗用車での入構
病弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	・1 階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定 ・別室の設定
発達障害	・限局性学習症、注意欠如・多動症、自閉スペクトラム症等のため配慮を必要とする者	・試験時間延長 ・注意事項等の文書による伝達 ・別室の設定
その他 (精神障害等)	その他、配慮を必要とする者	・トイレに近い試験室での受験 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定 ・別室の設定

【「障害」の表記について】

音声読み上げソフト等を使用した際に、「障がい」「障碍」等の表記では正しく読み上げられない場合があります。そのため、本申請書では、アクセシビリティを考慮し「障害」という表記で統一しています。